

事業地の写真



標高 1,000m 余りの高原地帯に位置する事業対象地域。比較的冷涼な気候が酪農に適している



県牛舎の乳牛。一般的に成牛の体重は 500kg 前後だが、栄養不良で 350kg 前後しかない



人工授精師研修の様子（フェーズ 1）。これまで十分な専門教育を受けられていない人が多い



日本人専門家（右：獣医師）による直腸検査法実技研修の様子（フェーズ 1）



シンジャイ県内唯一のシンタリ酪農協同組合が集乳・製品加工・出荷している



スクールミルクプログラムで牛乳を飲むマダコ小学校の児童たち